

災害準備と対応における作業療法 Position Statement on Occupational Therapy in Disaster Preparedness and Response (DP&R) 2014

はじめに

作業療法は作業を通して健康と幸福を促進することに関心をもつ専門職である。作業療法の基本目標は、ある範囲の環境で日常生活の活動にうまく参加でき、そして地域に参加できるようになることである。作業療法士は、意味のある生活を生きるための能力を拡大するようなことを行うことを、人々ができるようにすることによって、この成果に達する。

災害は、自然であれ人為的であれ、頻繁に世界中で生じる。世界作業療法士連盟(WFOT)は、災害が生活の喪失、財産の破壊、経済的損失の原因になりうることを認めている。災害は人々の健康と幸福、日常の意味のある生活を行う能力に影響を及ぼしうる。地域のレジリエンスや肯定的な状態は、災害対応の重要なテーマであり、意味のある作業によってサポートされる。

世界作業療法士連盟のポジションは、

作業療法士は意味のある日常を行うことや災害により中断されるかもしれない作業を行うことを促進する。

作業療法士は、地方や国家双方のレベルでの災害管理の全段階に関わるべきである。この関わりは、災害発生直後から、リハビリテーションや再構築という長期間に渡る。計画や準備も含まれる。

WFOT は、効果的な災害準備や対応管理には、重要な関係者と協働して長期間に渡る戦略が必要であることも認識している。

社会にとっての重要性

作業の焦点を通して、被災した地域や人々が自分たちの生活や生計を再構築するための継続的努力において、よりよいサービスを受ける。地方のサービス提供者とシステムによる継続がこの成果に貢献する。作業との結び付きが改善することは、よい状態や精神的健康を促進し、より多くの生産性と地域のレジリエンスを実現する。

災害と政策再構築、計画や調整メカニズムに取り組む作業療法士は、対応する努力について適切な熟練技能をもち、それは将来の災害時におけるより一貫した関与と対応の努力のための基盤となる。

地方の健康職種、行政サービス、プロジェクト、国や国際的 NGO プログラムの間のより強いネットワーク作りや調整は、潜在的により統合されホリスティックなものとなり、根拠のある独立独行のサービス枠組みを提供する。

より実践的レベルにおいて、利益というのは次のものが含まれる。よりよい質、個人や家族のための、特に心理社会的外傷や身体傷害をもつ人たちの継続的ケアやサポートが含まれる。この人たちには、作業や地域に根ざしたりリハビリテーションやサポートプログラムが有効である。地域ケア、病院、リハビリテーションセンタープログラムの間でのより強固な紹介やフォローアップのシステムも含まれる。公的及び民間の建物や場所において、障害者や高齢者がより利用しやすいようにすることも含まれる。

作業療法にとっての重要性

被災後の役割は、限定されるわけではないが、次のものが含まれる。

- 参加をよりサポートするための回復(非難民のキャンプなど)、再構築(家屋修復や地域機関など)の全段階で、災害後の環境を利用できることを確実にする。
- 障害者や病人、女性、高齢者、子どもを含めて、避難民キャンプや被災者コミュニティでの日常生活の組織化をする。
- 主流となっている保健医療サービスを利用できるよう働きかける
- 地域サポートや日課を再構築するために、コミュニティのリーダーやその他の人々を励ましたり、一緒に話し合う。
- 回復を促進するために日常の作業を使う。
- 暮らしを立て直すことを促進する。
- 不安、うつ、自殺したい気持ちに対して、カウンセリングや作業基盤の活動によって精神的健康状態を評価する。
- 「簡単な精神的健康評価」やカウンセリングをできるように、活動や社会的つながりを促進したりできるようにボランティアをトレーニングする。そうすれば、より多くの人々により早期にサービスを

<https://www.wfot.org/resources/occupational-therapy-in-disaster-preparedness-and-response-dp-r> (2019年11月22日 吉川ひろみ・訳)

提供できる。

チャレンジ

作業療法士は、政府や地域のリーダー双方が、作業療法や作業基盤のコミュニティ関与の効果について意識するというチャレンジに直面している。能力向上(Capacity building)は、作業療法ボランティアが災害対応のための準備を確実にするために必要である。

ストラテジー

個々の作業療法士にとって、重要な提案事項には地方の地域災害準備に関わったり、弱者集団を含む計画に関わったりすることが含まれる。

各国の協会は、全国的な研修会や能力向上を通して、災害対応により効果的に関わる作業療法士をサポートすることができる。災害によって影響を受けたり、災害対応に直接取り組む作業療法士のために、国の協会はサポートを提供することができる。

WFOT は、タイミングの良い対応を提供し、サポート物資や情報を配布したり、継続的なサポートとネットワーク作りをすることができる。

2014年6月13日